

HOPES

ホープス セカンド
2nd

郡山市の専門学校で建築を学ぶひまわりさん。福島大学に通う友人から「浪江町や飯舘村をめぐるスタディツアーに参加する」と聞き、「私は村民として参加したい」と同行を申し出ました。

そして、ひまわりさんは、こんな期待も持っていました。「村長さんに会って、お礼を言えるかも知れない」と。「小学生の時には沖繩へ、中学生の時

「ありがとう」が言いたくて

大東ひまわりさん
(宮内)



WiZ 国際情報工科自動車高等学校の建築 CAD 設計科 1 年生。建築士の資格取得を目指し学んでいます。祖父母や高校時代の友人と役場を訪れた 6 月 25 日、お話を聞きました。



ひまわりさんも参加した福島大学のスタディツアーは、5 月 13 日に実施され、約 50 人が村内をめぐりました。写真は同大学との協力協定で活用される「まδειな家」。

には『未来への翼』で海外へ。本当にいい経験をさせていただきました。県外に転校した友達も参加していたので、再会することもできました。連絡先が分かったおかげで、今も友達です。そのお礼を、いつかお伝えしたいと思っています。

その機会は、村役場で、福島大学のバスを待つ間に訪れました。村長に自分の気持ちを伝えたひまわりさん。スタディツアーに合流して村内をめぐり、同世代と交流しました。

ひまわりさんが建築の道を志したきっかけは、平成 28 年 2 月の「村民ふれあい集会」。日本工業大学の学生が、ステージ上で提案した、集会所のデザインです。「すごく興味をひかれました。自分にもこんなことができたら」と。その出会いが、ひまわりさんの進路の選択にもつながったのです。「資格を取り、就職先で力をつけ、いつか村で仕事ができたらと、夢を描いています」。

〈編集後記〉

● 村の復興に大きな動きがあった 7 月。素敵な笑顔が多く見られたひと月でした。この成果は、これまでのがんばりの積み重ねがあったからこそ。復興は急に 2 倍、3 倍という「かけ算」のような成果ができるのではなくとも、一つひとつ確かなものを着実に積み重ねていく「たし算」なのだと思います。自分も村で日々ステップアップできるよう、精進せねば！※体重だけステップアップしないように気をつけます…(木幡)

● 動画記録の係として、「未来への翼」カナダ研修に同行します。出発前に終えたい仕事が多なうて、焦つてばかりの私に、家族が声をかけてくれました。「手伝うよ」とにかく体に気をつけて」。娘で妻で母である自分は、日々この思いに支えられているんだと思つたら、泣けてきました。ありがとうございます！(星)



飯舘村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。